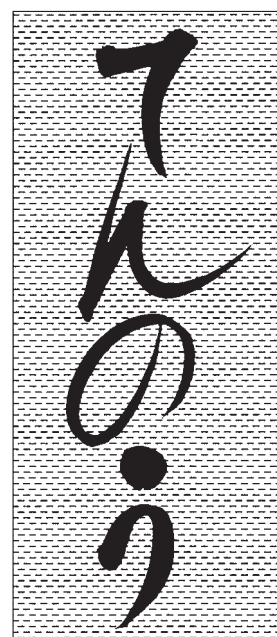




特別養護老人ホーム
お茶会
四月三日、朝から天候も良く、午後から利用者さんが園内の満開の桜を背に満面の笑顔で記念撮影を行ないました。
その後、食堂で園長をはじめ職員と一緒に抹茶とお菓子をいただきながら会話を楽しみました。お抹茶をおかわりする方も多く、盛会でした。



— 発行所 —

社会福祉法人一仁会
山口県周南市大字大河内一〇九番地の二
特別養護老人ホーム天王園
天王園ショートステイ
天王園デイサービスセンター
天王園在宅介護支援センター
グループホーム天王園



園外レクリエーション
四月十七日、柳井市にある山口フラワースタジアムに出掛けました。この日は天候も良く日中は穏やかな日でした。現地に到着して園内に入るとたくさんの花で彩られた大きな観覧車があり、その奥には色とりどりの花々が咲き乱れており、皆さん口々に「まあなんとキ



レイじやろうか」と喜びのご様子でした。
園内を一回りした後は木陰で冷たいソフトクリームを片手に職員との演奏するアコーディオン演奏に耳を傾け、また、「バラが咲いた」等の歌謡曲を演奏に合わせて大合唱しました。高部敏子さんは「今日は素敵な花をたくさん見れてとても嬉しかったです。また皆さんと来れたらいいね」と言われていました。



②今月は一足早く、端午の節句をテーマに色紙をちぎって鯉のぼりの親子を作りました。「お花紙を同じ大きさにちぎるのが大変だったよ」「苦労の甲斐あって立派なのが出来たね」等のご感想をいただきました。最後に「鯉のぼり」の歌を合唱して皆さんで作品の完成をお祝いしました。

①四月六日の午後、桜並木の散歩を行ないました。歩きながら横目で見たら、近くで見上げたりして満開の桜に皆さんほっこり笑顔でした。「今年の桜は長持ちするね」「また来年も見たいものです」等と話されていました。

ショートステイ

グループホーム

花見

四月四日、雲一つ無い晴天の下
ボカボカ陽気に誘われて、東善寺
に満開の桜を見に行きました。東
善寺の桜は、近隣はもとより遠方
からも多くの人が花見に訪れるち
よつとした名所です。

青空に映える花と水辺の景色を
楽しみながら、自然と「さくら
さくら」と口ずさむ方もおられ
ました。

団子や抹茶を頂きながら「ず
つと春だったらしいのにね」と、
お喋りにも花が咲きました。



デイサービスセンター

春の行事

春の行事といえば、お花見。家
族や友達と、見頃を迎えた名所に
出掛けられたお話をよくされます。
この思いを受け止め、園外レク
リエーションで東善寺に満開の桜
を見に行きました。毎年恒例の感
動の笑顔が弾けていました。



満開の桜の木

指先をしっかりと使うちぎり絵で
小さな桜の花びらを一枚一枚作っ
て貼っていたきました。だんだ
んと満開の大木へと育っていくと
その出来栄に皆さんも感無量の
面持ちでした。

タワーゲーム

チーム対抗でコミュニケーション
力を競うゲームを行いました。
牛乳パックを輪切りにしたパーツ
を一つずつ積み重ねタワーを作っ
ていきます。

声を掛け合いながらパーツを
選び、バランスよく積み上げて
いきます。高さが増していくと
パーツを持つ手も慎重になり、本
人よりも他のメンバーのほうが
ハラハラドキドキの様でした。



在宅介護支援センター

ランチ活動記

平成二十七年に介護予防・日常
生活支援総合事業が誕生して、年
を追うごとに相談内容が変わって
きているように感じます。当初は



事業内容に関することが多かった
のですが、最近では地域のサロン
や通いの場等に関する相談が増え
てきています。

デイサービスに通いながら地域
の体操グループにも参加する方も
多くなり、今までは福祉サービ
スを利用すると地域の繋がりが無
くなってしまつことも多かったの
でも良いことだと思います。

今年度も各種総合相談や高
齢者の方の見守りや実態把握、
通いの場への支援等で皆さん
と関わっていきたいと思いま
すのでよろしく願ひします。

4月誕生日の方々

☆松岡千代子 様	：	八十一歳
☆山本 武 様	：	八十九歳
☆片山 悦子 様	：	八十二歳
☆内山ツヤ子 様	：	九十四歳
☆河村セツコ 様	：	八十七歳
☆本田 景江 様	：	八十五歳



皆さんおめでとうござ
います！

編集後記

四月から新年度がスタート
し、天王園では新任職員三名を
迎え入れました。気持ち新たに
皆さんのご意見、ご要望に応
えられるよう職員一同業務に取
り組んでまいりますのでよろし
く願ひします。